

# 図書館の本で調べる

個人

グループ

学級全体

ワークシート  
付箋

追究の過程の中で生じてきた疑問を解決するために図書館で情報を収集することはとても有効です。

## 利点

- ・学校図書館には、学年や目的に合った本が揃っています。（今では手に入らないような昔の本や資料、逆に最新の内容の本や資料も揃っています。）
- ・実際に見ることができないものや、行くことのできない場所のことも手軽に素早く調べることができます。
- ・司書の先生がいる学校では、アドバイスを受けることができます。

## 欠点

- ・目的にちょうど合う本が見つからないことがあります。
- ・実物に触れたり、直接話を聞いたりできません。（直接体験ができません。）

## 手順

- 1 何で調べるかを決めます。  
○国語辞典・漢字辞典    ○図鑑    ○百科事典    ○年鑑、統計資料    ○読み物資料
- 2 本を探します。  
○図書の分類法で                      ○コンピュータで検索して
- 3 （本を見つけたら）記録します。  
※全文を写すのではなく、必要なところだけ書くようにします。
- 4 調べた本の名前、ページ、書いた人の名前、発行年・月を書いておきます。

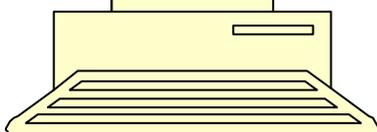
## 図書館の活用のポイント

### 図書の分類法

- 000 総記
- 100 哲学
- 200 歴史
- 300 社会学
- 400 自然科学
- 500 技術・工学
- 600 産業
- 700 芸術・美術
- 800 言語
- 900 文学

### コンピュータ検索

「書籍名」「作者名」など調べたい書籍の情報を入力します。



### 国語辞典

言葉の意味を知りたいときに使います。意味が短い文にまとめられています。言葉の使い方の例がのっていたり、調べた言葉と同じ意味の言葉や、反対の意味の言葉を同時に知ったりすることができます。

### 百科事典

歴史・地理・自然・科学・芸術・スポーツなどあらゆる分野のことがらについて説明しています。国語辞典のように五十音順で書かれています。索引で調べます。たくさんのがのっているので、何冊にも分かれているものもあります。

### 図鑑

動物や昆虫、植物など同じ種類のものを集めて写真や絵、図などを使って説明しています。そのものの形や色、大きさなど特徴を知るのに便利です。並べ方は、図鑑によって様々です。目次と索引で調べることができます。

### 年鑑・統計資料

一年間の出来事や世界・日本の様子をいろいろな視点で調べ、統計（数値の資料）をだし、グラフや図表でまとめて記録しています。毎年定期的に発行されます。目次と索引で調べることができます。

※目次は大項目、中項目、小項目の順番に示されています。

（さまざまな資料をのせた本には、各省庁が発行する「白書」や、日本国内の様々な統計をまとめた「日本国勢図会」などがあります。）

## 調べるときの注意点・著作権について

国語辞典、百科事典、図鑑は、新しいものが発行されるまで何年もかかるため、情報として古くなっているものがあります。

逆に、年鑑、統計資料は、毎年発行されるので、使うときは、その資料が何年の情報かということに気を付けて使いましょう。古い資料と新しい資料を比較してもおもしろいでしょう。

### 著作権

人が考えてつくったり、書いたりしたもののことを「著作物」といいます。「著作権」とは、著作物を制作した著作者に対して認められる、著作物についての権利のことです。著作物は、全て、著作者の許可を得ないで使ったり、中身を変えたり、複製したりしてはいけないことになっています。

文化庁の著作権に関するサイト

<http://www.bunka.go.jp/chosakuken/index.html>

## 引用について

### 引用

本に書かれていることや、だれかが話したことから取り出して、自分の文章や話の中で使うことを「引用」といいます。原文のまま正確に引用する「直接引用」と、簡単に要約して引用する「間接引用」とがあります。

### 目的

- 自分の考えをわかりやすく伝えるため
- 自分の考えに説得力をもたせるため

### 内容

- ・文章、言葉（文字言語）
- ・絵、写真
- ・図表、グラフ
- ・発表やインタビューしたときの発言（音声言語）

### 方法

- ・自分の文章と区別するために、引用した部分を「 」で示します。
- ・著者名（発言した人の名前）、書名、引用したページ、出版社名、発行年月などを示します。
- ・引用する量を考えます。（あまり多くならないように。）
- ・引用するだけでなく、前後に自分の考えを付け加えるようにします。